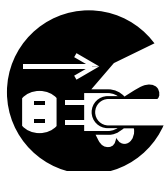


## 電源プラグにかかわる注意事項 2-1



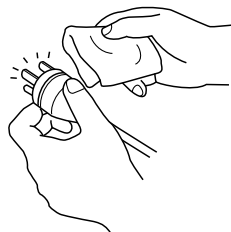
### ■誤操作を防止するためプラグを抜いてください



プラグを抜く

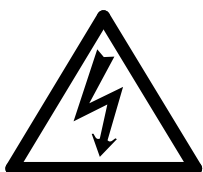
- 幼児や操作が理解できないと思われる方（痴呆症の方など）が一人で手元スイッチに触れる可能性がある場合には、電源プラグをその都度抜いて誤操作による事故を未然に防いでください。

### ■電源コードのプラグは定期的に点検してください



- 電源プラグを半年に一回コンセントから抜いて乾いた布で刃及びその取り付け面を拭いてください。電源プラグにホコリが付着していたりコンセントにしっかり差し込まれていないと感電や火災の原因になります。

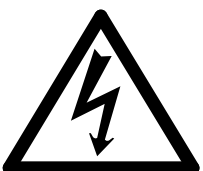
### ■抜くときにはプラグを持ってください



感電注意

- 電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。ショートして感電する恐れがあります。

### ■プラグを濡れた手で抜き差ししないでください



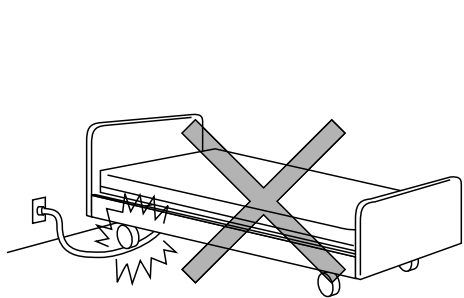
感電注意

- 電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。ショートして感電する恐れがあります。

## 電源プラグにかかわる注意事項 2-2

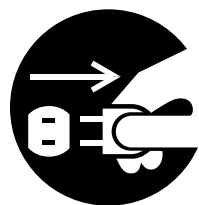
### 注意

#### ■電源コード類をはさまないでください



- コード類がキャスターやその他重い物にはさまれないよう、十分にご注意ください。
- セントラルロック仕様のベッドの場合、キャスターロック時に、ベッドの部品で電源コードがはさまれる恐れがあります。
- 特に電源コードがいたみますと焼損や漏電の可能性があり、火災や感電する恐れがあります。

#### ■長時間使わないときはプラグを抜いてください



プラグを抜く

- 長時間ご使用にならないときは、必ず、電源プラグをコンセントから抜いてください。

#### ■コンセントの位置に注意してベッドを配置してください

- コンセントの位置は、最低たかさでのヘッドボードの欠きの部分、またはヘッドボードで隠れない位置にしてください。たかさ調節のとき、プラグがベッドに押し潰されて、破損する場合があります。

#### ■電子治療器を使用するときは必ず電源プラグを抜いてください

- 電子治療器（マイクロ波治療器、超短波治療器、高周波電位治療器等）をご使用になる場合は必ず電源プラグを抜いてください。同時に使用した場合、誤動作や故障の原因になります。